



平成29年5月11日

各 位

会社名 第一商品株式会社
代表者名 代表取締役社長 正垣達雄
(JASDAQ・コード8746)
問合せ先 執行役員総務本部長 岡田義孝
電話番号 03-3462-8011(代表)

平成29年3月期 業績見通し 及び 特別損失の計上 に関するお知らせ

平成29年3月期(平成28年4月1日～平成29年3月31日)の通期個別業績見通しを前期実績と比較してお知らせいたしますとともに、特別損失の計上につきましても下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成29年3月期 通期個別業績見通し

(単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
平成29年3月期 通期(当期速報値)	4,023	△716	△703	△1,052
平成28年3月期 通期(前期実績)	4,885	△1,332	△1,175	△1,073
増減額	△861	616	471	21
増減率(%)	△17.6	—	—	—

・見通しの概要

受取手数料収入が伸び悩み営業収益は4,023百万円となる見通しです。人件費や広告宣伝費等において経費削減を進めましたが、営業損失は716百万円(前期比で約616百万円の赤字圧縮)となる見通しです。経常損失については703百万円となる見通しです。また後述の特別損失323百万円を計上することから、当期純損失は1,052百万円となる見通しです。

なお、これらの速報値につきましては、現時点での合理的判断による見通しであり、実際の業績数値とは異なる可能性があります。

2. 特別損失の計上

- 当社は「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社の保有する固定資産について、継続的な営業損失の計上により、減損の兆候が認められました。将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価格を回収可能価額まで減額し、減損損失323百万円を特別損失として計上することになりました。

※ なお、この特別損失につきましては、上記の業績見通し 及び 平成29年5月12日公表予定の「平成29年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」に反映されております。

以 上